

磐城毎日新聞

本紙の発行所 磐城毎日新聞社 社址 磐城町一丁目一〇番地 電話 二五二七

郷土史講演會

文協主催 郷土史講演會 講演者は 郷土史研究家 木光四郎先生



思ひは移る

天津 欣史

四時の運行いよ正しりや無しや 入替々降り出し 夜來の雨は、今朝も 盛に降つて居る。

「春の海」のうた

出版に際して

高木 稲水

山村喜島の遺稿「春」だつた。たつた一度 四 節のうたが、五人の友人連とその暮

異人剣法

下 山谷 東 弘

初嵐 (三) 「いらつしやいます。 のかしれない、仕 業の女中が先に立

短歌

新妻久夫遺稿

雑詠 (川中子)

父母にそむきて嬉し娘なれども母の おろかさ衣買ひやるを

偶感 庄 司

異國の戦の塵にある吾に 故國の便りの いかんば



新丸郎は手で抑へた 人の心を見すかすやう な横尾の眼を、不快さ

安齋醫院 院長 安齋 徹

重田醫院 院長 重田 義雄

生公華 漢方薬 湿布で名薬

佐々木商店 各種文具

阿部商店 煉炭

黒澤醫院 産婦人科

原口のラジオ 故障の起らぬ

松村醫院 外科 整形 胃腸 性病

野村外科 手術室完備

フタバ磁器店 最新式力機

石坂醫院 小児科専門

大黒屋 夏の訪れ パナマ帽

